

強力なパートナーがHiPIMSのサクセスストーリーを継続させる



セメコンとホーンは、今後さらに協力関係を広げていきたい

工具メーカーのホーン社は、2015年から自社のコーティングセンターで切削工具にHiPIMSの高性能コーティングを施しています。同社は当初から、セメコンの市場対応型ソリューションに信頼を置いてきました。今回ホーン社は、シャンク工具の前処理および後処理用の周辺機器を含む、社内コーティングセンター用の新しいCC800® HiPIMSシステム7台を受領しました。

切削工具の品質が、ポール・ホーン社の市場成功の鍵です。世界70カ国で、自動車産業、化学、航空宇宙、医療技術、工具・金型製造などの企業が、チュービンゲンに本社を置く同社の精密製品を使用しています。

工具の高性能コーティングも、成功に大きな役割を果たしています。自社敷地内にあるコーティングセンターは、新しいコーティングソリューションの開発など、ホーンに最大限の柔軟性を提供している。また、工具メーカーの多くの顧客が特に喜んでいるのは、特殊な工具や特定の小シリーズでも短納期が可能であることです。当初から、システム運用のパートナーは、HiPIMS高性能コーティングを市場の成熟度と経済性に合わせて開発したスペシャリスト、セメコンでした。「現在のコーティング・ラインの拡張と近代化のために、実績のある専門技術に再び頼らないことは問題外だった」と、マネージングディレクターのマルクス・ホーンは、技術と市場のリーダーとの協力関係を高く評価しています。



ホルンは、社内のコーティングセンターを拡張し、新たに7台のCC800@-HiPIMSシステムを導入しました。

Complete coating center from a single source

ホーン社は、新たに7台のCC800@を導入し、HiPIMS技術によるコーティング能力を持続的に拡張しています。洗浄システム、ブラスト技術、品質管理など、シャンク工具の前処理と後処理を行う周辺設備の主要部分は、プラントメーカーのセメコン社から提供されています。ホーン社は、強力なパートナーのサポートによって得られる自律性と性能の「もっと」を最大限に活用するつもりです。セメコンは、消耗品の供給、メンテナンスサービス、ユーザーのトレーニングやサポートなどを引き続き担当します。さらに、事業運営に加え、研究開発における協力関係の拡大や、ホルン社の切削工具の新たな事業分野の戦略的開拓を共同で進めていきます。革新的な強みを持つこのような重要なパートナーシップこそが、ダイナミックな市場で成功し続けるための道を切り開くのです」と、社長のマルクス・ホーンは確信しています。

セメコンでも、精密工具の製造における課題を熟知しているからです。「ホーン社で製造される工具の多くは、特定の加工工程に直接適合するソリューションです」と、セメコン社の担当プロダクトマネージャー、インカ・ハランドは語る。適切なプレミアムコーティングは、工具の形状や材質と同じくらい重要です。「相互作用によってのみ、品質を保証し、生産性と耐久性を実現するソリューションが生み出されるのです」。



強力なパートナー（左から）： 研究開発部長Matthias Luik氏、コーティング部長Maurizio Colecchia氏、技術部長Christoph Schiffers氏、セールスマネージャーThomas Schaaff氏、コーティング部副部長Frederic Neumann、ポール・ホルン社コーティング部副部長

日常業務の効率化 - 塗料開発の高い柔軟性

オープンテクノロジーを採用した新しいCC800® HiPIMSは、チュービンゲンコーティングセンターの日常を特徴づける変化する要件に最適なシステムです。分かりやすいユーザーインターフェースと迅速なバッチ変更により、小ロットや複雑なツール形状でも効率的に作業が行えます。また、コーティング材料製造のための基本モジュールであるオリジナルのCemeConターゲットの取り扱いも非常に簡単です。その結果、あらゆる工具サイズ（技術的には12µmまで可能）で、最大限の密着性と1~8µmの均一な膜厚分布を持つ、完全に滑らかで液滴のない低残留応力コーティングを実現しました。



„革新的な強みを持つこのような重要なパートナーシップこそが、ダイナミックな市場で成功し続ける道を切り開くのである。”

マルクス・ホルン、パウルホルン社社長

HiPIMSの技術にはほとんど限界がありません：周期表の多くの元素の組み合わせから、新しいコーティング材料を迅速、高精度、経済的に開発することができます。コーティングは、工業的な規模で直接仕上げるすることができます。「このように、私たち工具メーカーは、変化する市場環境や新しい顧客の要求に即座に対応する柔軟性を持っています。HiPIMSコーティングシステムの可能性を高く評価するホルン社の研究開発責任者、マティアス・ルイク博士は、次のように語っています。こうして、市場における重要な競争力を確保し、顧客に具体的な利益をもたらすことができます」。



Paul Horn GmbH

1969年以来、**Paul Horn GmbH**は、ドイツのテュービンゲンに拠点を置き、その性能と信頼性を印象づける溝加工、縦旋削、溝切削工具を開発・製造しています。この高性能工具は、自動車産業とそのサプライヤー、航空宇宙、油圧・空気圧、宝飾産業、医療技術、機械工学など、幅広い産業で使用されている。ドイツでは、同社はすでに何年にもわたり、市場と技術のリーダーであり続けています。国際的な拠点と世界中の数多くのパートナーとの協力により、ホルンは世界中のお客様を確実にサポートすることができます。

[open_in_new horn-group.com](https://open_in_new_horn-group.com)

ポール・ホーン

Coating technology

CC800® HiPIMS

In-house coating

HiPIMS

Premium Coating

12 µm

High performance coatings

Coating material development

自動車産業

航空

医療技術

Tool and mould making